

ITビジネスモデル委員会報告 2017年度 第3回

クオリティソフト株式会社本社(南紀白浜)見学会報告

10月27日～28日にかけて、日本コンピュータシステム販売店協会のITビジネスモデル委員会、総務委員会を中心とするメンバー16名が南紀白浜のクオリティソフト本社を見学した。参加者代表2名に、この見学会の要点をレポートして頂いた。

【N社H氏レポート】

まず、アメリカ郊外のオフィスを連想させるような広大な敷地に社屋があることに驚いた。元々は、他社の保養所であった社屋、プール等をリフォームして使っているとのことであったが、合宿が出来る設備等もあり、保養所であったことを上手く活かした使い方であると感じた。ランチを頂いたが、関連会社の農園で栽培収穫した野菜でのおかずや玄米と社員の健康にも配慮した内容にも素晴らしいと思った。

オフィスは、フリーアドレスであり、木材の机、キャビネットを使用。イスやコタツテーブル、カフェスペース、開発者が松本オフィスにもいるということに対するつながり等々、いろいろなところに社員の働き方に配慮した工夫がされていることが伺えた。

ドローンへの取り組みは今年度の4月からということであったが、単なる販売や手続きに留まらず、操作出来る人材の育成カリキュラム、現場での指導、製造、保守、業務の委託と利用者目線でのサービス提供は大変参考になった。また、来るべきSIM搭載を睨んで、誰がどこからなんの目的で操作しているのか等々のセキュリティ対応にも先行して取り組んでいることも勉強になった。

実際にドローンを操作させてもらったが、以外と簡単な操作と安定した動きにセンサー等の技術の進歩の速さが実感できた。また、社内芝生と林を超えてプライベートビーチからの2機による操作はまさに誰がどこから操作しているのか？わからないということも実感でき、やはりセキュリティの対応は必須になると感じた。

翻訳業からスタートされ、セキュリティ、ドローンと時代とともに新たな取り組みや変化をされているので、これからもいろいろな分野で発展され、和歌山での地産地消、雇用促進にもますます寄与されるのだろうと思った。

最後に、社員の皆さま、懇親会での対応頂いた皆さまのおもてなしの凄さには驚きとともに感謝いたしました。ありがとうございました。

以上

【S社T氏レポート】

ITBM 委員会 クオリティソフト(株)様見学会・和歌山県の企業誘致取組みについて

2017年10月27日～28日においてITBM委員会が実施された。

私自身、出張を伴う委員会は初の経験。

羽田から70分ほどの時間で南紀白浜空港に到着、そこから車で数分の場所に社屋や浦社長の住居があるそうで、さすがに地方地域ならではの立地を羨ましく感じる。

クオリティソフトさんのあゆみや2016/11に実施した本社移転についての取り組みについてのレクチャーを受けた。

本社機能移転にあたり、東京からの採用は数名で、現在勤務する75名の社員はほとんどが現地採用とのこと。

また新社屋構築にあたり、ネイチャーノマドオフィスというコンセプトで、木材を全面に出したフリーアドレスの設計となっており、非常に親しみを感じる設計となっていた。





和歌山県による IT 企業誘致取り組みについて

後半は和歌山県の職員の方からの企業誘致活動についてのレクチャー。

誘致にあたり、様々な補助金や視察のための支援制度が走っており、企業誘致を積極的に行っている。

実例として、通勤時間の短縮で 64 時間のフリータイムが創出されているそう。

月に 64 時間もあらたな時間が創出されるとなると、人生そのものの生き方を見つめなおす機会にもなり、生き方改革につながるのでは。と感じた。

自然に囲まれた温暖な地域で、しかも東京から 70 分という立地も魅力的で、仕事に疲れ気味の社員向けに、リフレッシュ機能を加味したサテライトオフィスとしての運用は大いに検討の余地ありと感じられた。



追伸、くおり亭さんで昼食をご馳走になったが、関連会社(たまな農園)が栽培した食材。
くおり亭さんは一見社食に見えるのだが、社員専用ではなく一般にも開放している食堂とのこと。
当日のメニューは野菜中心であったが、その野菜たちすべてが新鮮で美味しい！
特に味噌汁は絶品！
具(ニラ、白菜、大根、もやし)が本来の甘さを感じられる初めて食する感動の味であった。



追伸

ふと思ったのですが、JCSSA が目指すべき運営の姿って、IT 業界におけるがっちりマンデーなのかな・・・と日曜の当番組を見ていて感じました。

以上

編集後記

今回は 2016/12 に本社を地方移転で「働き方改革」に取り組まれているクオリティソフト株式会社を訪問した。新社屋は家具や室内の使い方にこだわりプライベートビーチなど自然環境の中で執務室、屋外のどこでも仕事ができるように、フリーアドレスでペーパーレス化を実現。新たな働き方を追求する場として、地元の異業種の皆様との交流を通してイノベーションを発掘する場に期待。